

誰ひとり取り残さず

市民の幸福度増進のために

産業振興

01 創造性あふれる 産業が息づくまち



▼高収益作物関連支援事業費

128万円

ほ場整備事業を行った地区を対象に、高収益作物の作付に関する支援を行います。(対象品目…アスパラガス)

▼夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金

733万4千円

意欲ある農業事業者に対し、肉用牛の繁殖雌牛の導入経費の一部を助成します。

▼新規就農総合支援事業費補助金

2058万6千円

青年の就業意欲の喚起と就業後の定着を図るため、経営安定支援や地域リーダー人材の育成を行います。

▼6次産業化施設整備支援事業費補助金

2094万3千円

漬物製造業者を対象に、食品衛生法改正に伴う営業許可取得に係る施設改修などの関連経費の一部を助成します。

▼夢ある園芸産地創造事業費補助金

3265万6千円

米依存からの脱却に向けた戦略作物(園芸品目)の産地化と収益性の高い農業経営の確立を目指し、認定農業者が必要とする施設・機械・資材などの導入経費の一部を助成します。



▼再造林支援事業費補助金

269万8千円

森林の有する公益的機能の発揮と林業の持続的発展のため、私有林人工林における植栽・下刈りへの補助を行います。

▼人材育成・担い手支援事業費補助金

75万円

林業担い手確保のため、新規正規雇用者1人あたり15万円を林業経営者へ支援します。

▼新時代対応型伝統的工芸品等支援補助金

50万円

県が認定した、角館工芸協同組合が実施する権細工振興に資する事業に係る経費の一部を補助します。

▼企業力強化支援事業費補助金

300万円

市内企業の技術発信・習得などによる企業力強化を目的として、商談会など出展に係る経費の2分の1を助成します。(1社あたりの限度額50万円)

▼地域おこし企業人交流プログラム活用事業費

50万円

航空機を利用した移動に伴って市内農家民宿に宿泊した際の宿泊費を助成し、農山村地域の活性化と観光誘客を目指します。

▼台湾修学旅行誘致促進事業費

86万8千円

台湾学生の修学旅行誘致を図り、閑散期における農山村地域の活性化を図ります。



▼GT・景観価値を活かした観光活性化事業費

1615万円

仙北市独自の景観価値を最大限に活用し、地域の特色ある取り組みをブラッシュアップしつつ、観光消費額の増加を図ります。

▼国際理解推進事業費補助金

201万8千円

台湾学生からの公募により、仙北市の魅力を紹介するための短編映画を製作します。相互理解深化のため作品を市民向けに上映し、台湾とのさらなる関係性の強化を図ります。

▼行政DX推進事業費

198万7千円

仙北市DX推進計画にもとづき、デジタル化による市民生活の利便性向上と職員の業務改善に取り組みます。令和5年度はAIによる議事録文字起こしの自動化を行い、さらなる業務の効率化を目指します。

▼育児支援金給付事業費

257万9千円

1歳児および2歳児1人につき育児応援金として1万5千円を現金支給し、子育て世帯の支援を行います。

▼出産準備金給付事業費

784万9千円

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦などに対し、経済的支援(10万円)を一体として実施します。

▼あきた出産おめでとう給付金支給事業費

306万円

子育て世帯への経済的支援として、出生届出を行った家庭に対し出産祝金(2万円)を支給します。

▼高齢難聴者補聴器購入費助成事業費

30万円

市内に居住する65歳以上の中度難聴者の補聴器購入費の一部を助成します。(購入費の2分の1か3万円のいずれか低い金額)

生活安全

02 人が輝き安心して暮らせるまち



▼よびのる角館運行事業費

1580万1千円

新型モビリティサービスである角館Masの運行に係る負担金を支えます。

健康福祉 医療

03 優しさにあふれ 健やかに暮らせるまち



▼特定不妊治療費等助成金

150万円

特定不妊治療などを受けている市内居住夫婦に対し費用の一部を助成することで、妊娠・出産を支援するとともに、経済的負担を軽減します。

環境土地 利用

04 自然と調和した潤いのある 暮らしを実感するまち



▼塵芥処理費

7813万円

家庭ごみの収集運搬業務や廃止済最終処分場の水質検査を実施し、市民の快適な生活環境を維持します。

▼仙北市権利擁護センター事業費

292万3千円

「成年後見制度利用促進法」にもとづく中核機関である仙北市権利擁護センターの機能を仙北市社会福祉協議会へ委託し、日常生活自立支援と法人後見事業を一本化させ、業務の効率化と市民の利便性向上を図ります。

教育文化

05 個性豊かな心を育むまち



▼スクールバス購入事業費

2318万3千円
角館小学校と松木内小・中学校のスクールバスの経年劣化に伴い、更新を行います。

▼仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト事業費

313万4千円
市内企業の職場体験・企業説明会、仙北市で活躍する方から選定する「キャリアマイスター」による講演などを、高校生のみならず小・中学生も対象に実施することで、児童生徒の「仙北市で働き生きていくイメージ」を養い、将来的な若者の地元企業就職率の向上を目指します。

▼学校施設環境改善交付金事業費

4345万9千円
市内小・中学校の和式便器を洋式便器に改修し、洋式化率60%以上を目指します。

▼学校・家庭・地域連携総合推進事業費

300万9千円
地域学校協働活動を推進するとともにコミュニティ・スクールを支援し、地域住民と学校の協働により地域力と教育力の向上を図ります。

▼近代和風建築等総合調査事業費

323万5千円
文化財としての高付加価値の可能性を探るため、角館の武家屋敷6棟（石黒家、旧青柳家、岩橋家、河原田家、小田野家、旧松本家）における建造物調査を行います。

▼文化財保存活用地域計画作成事業費

785万9千円
「文化財保存活用地域計画」を令和5年度から3か年で策定します。学識経験者などによる文化財保存活用地域計画協議会を設立して検討を進めつつ、基礎調査と市民などへのアンケートを実施します。

移住定住

06 誇りある暮らしを つなぐまち



▼移住支援事業費補助金（デジタル田園都市国家構想推進交付金）

360万円
U・I・J・ターンによる産業人材の確保や移住促進のため、移住支援事業およびマッチング支援事業を実施します。

▼サテライトオフィス誘致促進事業費

1236万4千円
首都圏などのデジタル関連企業を誘致するため、モニターツアーな

どの活動を行います。かつ、企業ニーズにえられるデジタル人材の育成を図るためのプログラムを実施します。

▼サテライトオフィス設置等事業補助金

30万円
市内へサテライトオフィスなどを設置した企業へ設置に係る初期費用の一部を補助します。

詳しい事業の内容は・・・

一般会計、特別会計および企業会計について、当初予算の概要をまとめた資料を仙北市ホームページ (<https://www.city.semboku.akita.jp/government/information/yosangaiyo.html>) に掲載しています。右記二次元コードからもご覧いただけます。

組織再編をお知らせします

令和4年度から行財政改革の取り組みとして、これまでの事業・施策評価の制度を見直し、新たな制度による評価に取り組んでいます。

施策の実効性を確保するため、これまで総務部に属していた企画部門を「企画部」として独立、強化することが必須となります。企画部を設置することで、市が直面する喫緊の課題にこれまでに以上に取り組みを強化します。

また、新型コロナウイルスワクチン接種については、これまでの新型コロナウイルスワクチン接種推進室から保健課内に「新型コロナウイルス対策係」として設置し、感染症対策も含めて対応にあたります。

これまでの文化創造課、文化財保護室、歴史まちづくり推進室を統合した「文化財課」を新設し、行政の効率化を図ります。

具体的な組織再編は、下記のとおりです。
※再編部分のみ抜粋して掲載

